

放射性物質濃度と空間放射線量の測定結果について

◎問い合わせ ①②に関すること/清養園クリーンセンター(☎62-2878) ③④に関すること/市環境課(☎62-2111内線322)

①放射性物質を含む牧草とその本焼却に伴う焼却灰などの放射性物質濃度測定結果

■測定結果(9月25日～10月22日) 焼却牧草・主灰・飛灰の濃度は「国の埋設安全処理基準値8,000Bq(ベクレル)/kg」と「市独自の焼却停止基準値6,400Bq/kg」を、放流水は「国の管理基準値1」をそれぞれ下回っていました

測定物質	測定値	
	最大値	最小値
焼却牧草	基準値以下 832 Bq/kg	基準値以下 63 Bq/kg
主灰	基準値以下 73 Bq/kg	基準値以下 20 Bq/kg
飛灰	基準値以下 520 Bq/kg	基準値以下 169 Bq/kg
放流水	基準値以下 0.108	基準値以下 0.071

②清養園、一般廃棄物最終処分場周辺の空間放射線量測定値

■測定日 9月26日、10月3・10・17日
■測定結果 焼却停止基準(国の基準)「地表から50cm地点で0.23μSv(マイクロシーベルト)／時」を下回っていました

単位: μSv/時

測定場所	測定値	
	最大値	最小値
新田地区付近	0.06	0.05
新田地区自治会館	0.07	0.07
7区消防コミセン	0.05	0.04
新里地区付近	0.06	0.06
日影自治会館	0.08	0.08
我丸地区付近	0.06	0.06
綾織地区センター	0.06	0.06
上中宿公民館	0.05	0.05
日影橋付近	0.07	0.06
一般廃棄物最終処分場 周辺(宮守町宮守)	0.04	0.03

③農作物などの放射性物質濃度測定結果

■調査内容 県・市が行うサンプル調査と、市の測定検査サービスでの調査を基にしています
■放射性セシウム基準値(国の基準) ▷飲料水 10Bq/kg ▷一般食品 100Bq/kg ▷牛乳 50Bq/kg
■測定結果(9月21日～10月22日) 全品目が、国が定める安全基準値を下回りました
■市内の出荷制限品目(9月30日現在) ▷原木シイタケ▷野生キノコ類(全種類)▷コシアブラ

品目	採取場所	測定日	測定結果
			放射性セシウム
原乳	遠野コールドセンター	9月26、10月2・9・17日	検出せず
肉牛	㈱岩手畜産流通センター	9月21日～10月22日	基準値以下
クレソン	上郷町	9月26日	検出せず
根ワサビ	宮守町達曽部	10月3日	検出せず
ソバ	市内	10月16日	検出せず
菌床シイタケ	市内	10月16日	検出せず

④市内小学校校庭の空間放射線量測定値

■測定日 10月15日から23日までの間で1日
■測定結果 国の定めた除染基準「空間線量が1時間あたり0.23μSv(マイクロシーベルト)」を下回っていました

単位: μSv/時

学校名	測定値	学校名	測定値
遠野小	0.06	青笹小	0.06
綾織小	0.06	上郷小	0.06
小友小	0.06	宮守小	0.05
附馬牛小	0.06	達曽部小	0.06
遠野北小	0.06	鱒沢小	0.07
土淵小	0.07		

※地表から1mの測定値です

市長ひとこと 「あっという間」

10月22日、遠野市長の任期が満了となり、23日から新たに4年の任期をいただき、3期目としての仕事をさせていただきます。これまでの4年を振り返ると遠野物語発刊100周年、東日本大震災、中学校再編成など、さまざまな出来事がありました。激動の4年間で、まさに「あっという間」でした。

告示日の10月13日、市内をくまなく車で回りました。行きかう車から、または農作業中の、さらには玄関先で、本当に多くの市民の皆さまが手を振りながら、温かい声を掛けてくださいました。遠野市長として通算11年6カ月、皆さまに支えられながらさまざまな出来事乗り越えることができたのだと、あらためて気付かされました。

少子高齢化、産業振興、学力向上、庁舎の分散化、復興支援など課題は目の前に迫っております。これまで通り、全力投球、一所懸命、誠心誠意をモットーに、遠野のさまざまな「場の力」を生かした地域づくりに努めて参ります。(本田敏秋)

遺産 遠野

第62回 母也明神と巫女塚

遠野遺産認定第95号 有形遺産 2009年12月17日認定
所有者 海老子川弘安 推薦者 松崎町地域づくり連絡協議会



MEMO
☑ 松崎町松崎2地割91番地
☒ JR遠野駅から車で8分
☎ 松崎地区センター (☎62-2885)



昔々、仲の良い夫婦の母親が、巫女の立場を利用し、気に入らない婿を雨乞いの人柱にしました。娘は夫と共に入水。田に水は引けましたが、母親も愚行を悔やみ亡くなってしまいます。この悲劇を知った村人が、若夫婦を巫女塚の

せきがみ堰神様として、母親を母也明神としてそれぞれ祭り供養したのが始まりとされています。貧しい時代に起きたつらく悲しい物語を後世に語り継ぐため、地域住民は現在も供養を行い、遺産を大切に守っています。

図書館博物館だより ☎0198-62-2340

Library & Museum information

おすすめ本 Book Review



一般 『海と月の迷路』
大沢 在昌 著
(毎日新聞社)

昭和34年の満月の夜、炭鉱の島「軍艦島」で少女が不審な死を遂げた。若き警察官の荒巻は殺人を疑う。許されざる捜査は、しきたりや掟に支配された島に波紋を広げていく。



こども 『どろぼうがっこう ぜんいんだつごく』
かこ さとし 著 (偕成社)

ろうやにいれられてしまった、どろぼう学校のくまさか校長と生徒たちは、だつごくけいかくを立てます。いよいよだつごくの日。ところが、いつもとようすがが違います…。



一般 『かりんとう侍』
中島 要 著
(双葉社)

日下雄征は旗本の次男で、親のすねをかじって気ままに過ごしていた。そんな時、黒船が来航し世の中は大騒ぎ。不安に駆られた雄征は、戯作者・鈍亭魯文と意気投合する。



中学生 『キタキツネの十二月』
竹田津実 著
(福音館)

恋と出産、夫婦の情愛、懸命な育児と切ない子別れ…。森の獣医が半世紀にわたって見つめてきたキタキツネの生き方を、カラー写真で紹介する感動のドキュメンタリー。

イベント Ivent

◆博物館

特別展

「西のメルヘン・東の昔話 ～佐々木喜善とグリム兄弟～」

「日本のグリム」と呼ばれる佐々木喜善の没後80年を記念し、特別展を開催します。

▷期間 11月23日(土)まで



◆図書館

子ども映画会『蜂の王様』▷日時 12月7日(土)、11時～

◆寄贈者(敬称略)

▷図書=佐藤芳雄、内館弘美、菊池幸市 ▷資料=千葉正喜

◆移動図書館

▷12日=宮守町宮守・達曽部▷13日=土淵町▷14日=綾織町▷15日=希望の郷・あんべ駐車場・雇用促進住宅・岩手アパレル・しらいし屋・鱒沢児童クラブ▷19日=青笹町▷20日=松崎町・鶯崎町▷21日=上郷町▷12月3日=小友町・宮守町鱒沢▷12月4日=みやもり荘・やまゆりの里・高館の園▷12月5日=遠野コロニー・吉祥園・石上の園・達曽部児童クラブ▷12月6日=附馬牛町 ※移動図書館の運行表は、市ホームページに掲載しているほか、各地区センターに備え付けています

◆休館日

▷図書館・宮守ゆうYOUソフト館・博物館=11日、18日、24～30日、12月2日